

ネバーリグレットが新馬戦を快勝——2歳世代が続々と勝ち上がり!



ネバーリグレット 2歳新馬優勝



シルバーステート 紫菊賞優勝

10月31日に東京競馬場で行われた2歳新馬戦(芝1400m)で、ダイワメジャー産駒ネバーリグレット(牡2歳・美浦/木村哲也厩舎)が勝利。中団追走から鮮やかに差し切りました。また、10月17日京都の紫菊賞(500万下、芝2000m)ではディーブインパクト産駒シルバーステート(牡2歳・栗東/藤原英昭厩舎)が上がり3F32秒7という驚異的な瞬発力を見せ圧勝。10月10日の京都で勝ち上がったレヴィンインパクトとともに、来年のクラシック戦線で注目の存在となっています。

2歳戦絶好調!

ダイワメジャー
産駒の募集馬

2015 募集馬 INFORMATION

※募集価格は1口(全40口)の金額です(消費税相当額を含む)

上記ネバーリグレットなど、この秋2歳世代が大ブレイク中! 中央勝ち馬25頭中14頭が新馬勝ち。メジャーエンブレムなどが特別や重賞で活躍。仕上がりの早さは抜群で2歳リーディングでは2位ディーブインパクト以下を抑えて独走中です。

所属	募集番号	募集馬	性	価格	血統ポイント	※11/5現在
関東	No.15	ワイの14	めす	1口75万円	祖母は全欧2歳牝馬チャンピオン。近親リアルステールはG1菊花賞とG1皐月賞で2着	
	No.16	プラジェラートの14	めす	1口40万円	祖母は仏G3勝ち馬。母の妹イタリアンレッドはG2府中牝馬Sなど重賞3勝	
関西	No.39	エヴィータアルゼンティーナの14	牡	1口85万円	母は米G1ラブレアS(7F)などオールウェザーの米重賞4勝。スケールを感じさせる1頭	
	No.40	アスドクールの14	めす	1口40万円	母の兄弟ソルジャーズソング、エールブリーズはともに重賞戦線で活躍。全姉は間もなくデビュー	
	No.41	シーズインポッシブルの14	めす	1口40万円	母の弟テストマッタはG1フェブラリーSなどダート重賞4勝。牧場オススの逸材	

新規会員
募集中

ホームページの資料請求フォームから入会資料をご請求ください
 <募集馬カタログを無料でお送りします>
 入会金(32,400円)無料キャンペーン好評継続中!

G1サラブレッドクラブ

検索



<http://www.g1tc.co.jp>



株式会社 G1サラブレッドクラブ

東京本店 / 〒106-0032 東京都港区六本木5丁目18番20号 六本木ファイブ402 東京営業所 / 〒106-0032 東京都港区六本木5丁目17番9号 303号室

登録番号: 関東財務局長(金商)第2411号
 加入協会: 一般社団法人 第二種金融商品取引業協会
TEL. 03-3505-4111

営業時間 / 10:00~17:00 定休日/火・土・日・祝日

競走用馬ファンドの特徴 ■2歳1月1日より競走馬の運用が開始されます。当該馬がそれ以前に死亡もしくは競走能力喪失となった場合には、出資契約は無効とし、それまで納入済の出資金については、全額が会員の方に返金されます。■一方で、ファンドの運用開始後は、いかなる場合も納入済みの出資金は返金されません。たとえば、競走馬の個々の能力面、健康面に起因する未出走(一回も競走に出ることがない)や未勝利(一回も第1着を得ることがない)での引退、あるいは一回以上の第1着を得た競走馬であっても、その後の競走成績によっては出資元本に満つる資金等を獲得できないまま引退することがあります。いずれの場合においても発生した損失金は会員の方のご負担となります。このように、もとより競走用馬ファンドは取り戻す保証されているものではなく、よって、会員の方が出資した元本の保証もありません。■本商品投資契約は、商法第535条に規定される匿名組合契約に基づいており、匿名組合営業者の報酬は、当該出資馬が獲得した資金の3%(その他では、賞品売却分配金に関する事務経費21,600円(消費税含む)、引退時のオークション売却代金の売却手数料5%のうち2%相当額、及び種牡馬として転用する場合の売却代金等利益金の40%相当額)です。なお、その他事故見舞金等並びに賞金に係る諸手当のうち特別出走手当に対しては、営業者の報酬はいただきません。会員の方の出資としては、競走馬の代金に相当する競走馬出資金納入のほか、競走馬の維持費相当額等を毎月追加出資する仕組みとなります。■競走用馬ファンドは金融商品取引法第37条6(書面による解除)の適用を受けず、本商品投資契約にクーリングオフ制度はありません。また、契約成立から終了までの間、中途解約などによる返還はありせんのでご注意ください。■当該出資馬のうち牝馬については、6歳3月末を引退期限とします。引退時には競走成績にかかわらず、提供牧場が競走用馬ファンドから募集価格の10%相当額で買戻す特約があります。<ご出資に際しての諸費用について>■入会金/32,400円(消費税含む)。出資契約の成立をもって必要となりますが、特別入会後、2015年度募集馬へお申込みいただいた場合は不要です。■競走馬出資金/30~200万円(1口あたり、消費税相当額を含みます。2015年度実績)■月会費/1,620円(消費税含む)■会員1名あたり■保険料出資金/年1回、毎年12月初旬に翌年度分(1月1日から1年分)の保険料出資金をお支払いいただきます。出資馬は、2歳1月より競走馬保険に加入します。例えば、2歳馬の場合、競走馬出資金の100%が保険加入額となり、保険料はその3%の予定です。競走馬保険は死亡保険ですが、保険料の増額を伴わない範囲で、競走能力が喪失した場合、傷病により未出走で引退となる場合、初めて屈腱炎と診断された場合、外科手術が実施された場合などの特約を付加しています。■維持費出資金/出資馬の飼養管理費用(育成費・厩舎預託料・各種登録料・治療費・輸送費等)に相当するもので、2歳1月1日から会員の方にご負担いただきます。初回金として、1口あたり25,000円をお支払いいただき、それ以降、引退月まで毎月のお支払額は実費となります。なお、初回金25,000円は出資馬の引退時に精算の上、返金対象とさせていただきます。<維持費出資金の目安>放牧中の場合、治療費・装蹄費等を除いて、牧場施設では1頭あたりの月額額は36~45万円程度となります。また、美浦T Cや栗東T C在厩時は1頭あたり月額60~80万円程度の維持費がかかります。1口の維持費出資金の額はそれらの40分の1となります。■当該出資馬の海外遠征・G1レース優勝等/海外遠征に際して生じた、検疫・輸送の帯同人件費、登録料、海外保険等の経費については、当該出資馬の競走成績に関わりなく会員に負担義務があります。また、G1レースに優勝した際に生じた祝賀費用については、会員に負担義務があります。

<上記広告記事中の紹介馬は成功例です。元本割れするファンドもあることをご理解ください>